

新世界会長の就任

3月はいろんな風が吹いております。その中に世界会長の就任がありました。また全国の人事もある予定です。このように中心人物として立つためには4つの条件が必要です。それが①選民の血統を持たなければならない、②先祖の功勞、③先天的な性稟、④後天的な条件、そしてその中に時であるかが入ります。私たちは神氏族メシヤです。これは大きなものなのです。このような立場に立つためには今挙げた4つのものがあるのです。使命を与えて勝利するために、試練も与える神様です。そのような中でも変わらぬ心情であれば使命を任せることが出来ます。モーセの時もアブラハムの時もそうでした。神様が私を愛するのであればどうしてそのようにするのかと思うのが普通ですが、それでも神様を恨まない信仰があれば立つことが出来るのです。

中心人物に立てられると試練が多いのです。それゆえ位置から外れてしまうこともあります。真の父母様と天の父母様は一心一体です。地上にいるお母様は天の父母様の位置になるのです。ただのリーダーとして考えてはいけません。霊界の真のお父様と一つなのです。地上にいるお母様は父母様の立場であることを忘れてはいけません。真の父母様を背いて天の運勢が連結されることはありません。

真のお母様は世界会長を任命するのに3つの事を言われました。一つはオリーブの木です。深い根はなんですか？その信仰の根は真の父母です。それが切れたら信仰は死んでしまいます。どんなことがあっても父母様に信仰の根を下ろしていかなければなりません。2つ目は青い羊です。従順と言う意味です。どんな能力があっても従順でなければ意味がありません。3つ目はマチュピチュです。2,000mの山の上に街を作りました。その状況下では天に頼るしかありませんでした。水も平等に分け与え、街を指揮する指導者は模範となる必要がありました。「見本となつて指導する」それが重要です。

そして皆様から学ぶ、その姿勢を持っていらっしゃる世界会長が立ちました。過去、女性が立ったことはありません。真のお母様の心情に一番相対に立つならば男女の区別はないのです。そして善進世界会長は7つの約束をされました。①真の父母様を統一運動の絶対中心として侍る②神氏族メシヤ完成に向けて頑張っていく③個人的な責任がある事を忘れない④訓読の核心的な伝統を守る⑤森羅万象が天の父母様の形状である⑥人格と心を育てていく⑦深い信仰を育てる。以上の内容です。これは私たちも共に共有していく内容なのです。大きな船が出港しその船に船長が立ちました。新しい時を迎え、新しい時代にふさわしい心と姿勢を持って出発しなければならないのです。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
日時:2015年3月25日(水) 10:30~
場所:浦和教会
2. しあわせセミナー
日時:2015年3月28日(土)11:00~
場所:市民会館うらわ
3. 新中1生セミナー
日時:2015年3月29日(日)10:30~
場所:彩湖・道満グリーンパーク バーベキュー広場



所在地/埼玉県戸田市大字重瀬745他

入口看板

●電車・バスでお越しの方

JR武蔵浦和駅 → 彩湖・道満グリーンパーク入口下車 徒歩5分
下笹目バス

【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう!



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長: 李炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel: 048-886-8774 / Fax: 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com

日曜礼拝式次第



説教者：李 炯燮教区長

司会者：伊東哲也

伴奏者：町田滋子

開	会	司会者
黙	禱	全 体
※聖	歌 聖歌 5番	全 体
※敬	拝	全 体
※家	庭 盟 誓	全 体
※年	頭 標 語	全 体
代	表 報 告 祈 禱	山崎頼江
聖	歌	聖歌隊
み	言 訓 読	全 体
説	教	我々の覚悟	
※聖	歌と献金 聖歌 67番	全 体
※祝	禱	執礼者
※全	体 祈 禱	全 体
お	知 ら せ	司会者
閉	会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行的いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

ああ、強情で、心にも耳にも割礼のない人たちよ。あなたがたは、いつも聖霊に逆らっている。それは、あなたがたの先祖たちと同じである。いったい、あなたがたの先祖が迫害しなかった預言者が、ひとりでもいたか。彼らは正しいかたの来ることを予告した人たちを殺し、今やあなたがたは、その正しいかたを裏切る者、また殺す者となった。あなたがたは、御使たちによって伝えられた律法を受けたのに、それを守ることをしなかった」。人々はこれを聞いて、心の底から激しく怒り、ステパノにむかって、歯ぎしりをした。しかし、彼は聖霊に満たされて、天を見つめていると、神の栄光が現れ、イエスが神の右に立っておられるのが見えた。そこで、彼は「ああ、天が開けて、人の子が神の右に立っておいでになるのが見える」と言った。人々は大声で叫びながら、耳をおおい、ステパノを目掛けて、いっせいに殺到し、彼を市外に引き出して、石で打った。これに立ち合った人たちは、自分の上着を脱いで、サウロという若者の足もとに置いた。こうして、彼らがステパノに石を投げつけている間、ステパノは祈りつづけて言った、「主イエスよ、わたしの霊をお受け下さい」。そして、ひざまずいて、大声で叫んだ、「主よ、どうぞ、この罪を彼らに負わせないで下さい」。こう言って、彼は眠りについた。サウロは、ステパノを殺すことに賛成していた。その日、エルサレムの教会に対して大迫害が起り、使徒以外の者はことごとく、ユダヤとサマリヤとの地方に散らされて行った。信仰深い人たちはステパノを葬り、彼のために胸を打って、非常に悲しんだ。ところが、サウロは家々に押し入って、男や女を引きずり出し、次々に獄に渡して、教会を荒し回った。

～使徒行伝 7章51節～8章3節～

統一運動

東京新聞が渋谷区条例案に関する統一教会広報局のコメントを掲載

3月20日付の東京新聞の「LGBTの人権後進国 日本」と題した特報記事に、当法人広報局のコメントが掲載されました。

同性カップルに「結婚に相当する関係」を認める証明書を発行しようとする渋谷区の条例案に対して、東京新聞の論調自体は非常にリベラルで、条例案の推進を謳ったものですが、「渋谷区でも右派系団体の反対運動は起きている」とし、当法人の以下のようなコメントを紹介しています。「一部信者が署名活動を展開する世界基督教統一神霊協会(統一教会)も『条例は本来の結婚の在り方を崩壊させる。もし不都合があるなら個別に対応して配慮することが必要だと考える』(広報局)と唱える」

このチラシは大切です。捨てる前に(人)必ず目を通して下さい。お願いします。m()n

ご存知ですか？ 放っておくと...

渋谷が大変なことになります!!

同性カップルに結婚相当証明書?

二重の憲法違反

個別の施策で十分

手前は非民衆

不利な結果に

●貴報の声を渋谷区渋谷区議会へ
渋谷区役所 〒150-8901 渋谷区宇田川1-1
TEL: 03-3483-1211 (代電)
FAX: 03-5456-4900 (渋谷区長宛)
FAX: 03-5458-4939 (渋谷区議会議員宛)

裏面はもっと大切です。() 同性カップル「証明書」の問題点がよく分かります。m()n

2015年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2015年 活動指針

1. 訓読の伝統確立
2. 青年・学生伝道強化
3. 神氏族メシヤ責任完遂
4. 真の家庭国民運動展開